

令和5年度 1学期 始業式 式辞

みなさん、おはようございます。新緑が輝きを増す季節となりました。世界中の人々が感染症のパンデミックから抜け出しつつある希望の年の幕開けです。特に本年度は創立50周年の節目の年です。記念式典なども準備されています。ご承知ください。

さて、本日令和5年度、始まりの日にあたり、みなさんに数点お伝えします。新入生のみなさんには入学式にて一度お伝えしていますが再認識していただければと思います。まずは、始まりの日という清新な潮流にのり、個々に「志を立ててください」。ここでナポレオン・ヒルによって書かれた自己啓発書「思考は現実化」するの一節を紹介します。「何かになりたい、何かをしたいという燃え上がる願望がすべての出発点となる。無関心、怠惰、あるいは願望が欠如するところには決してビジョンは生まれません」私も同感です。【高校ではこういうことをやりたい】【この進路を考えている】など個々の願望を大切にしてください。その願望を忘れない限り、おのずと取り組むべき課題やチャレンジする目標が見えてきます。その課題や目標にあきらめず努力を積み重ねた者が夢や希望を叶えます。努力を当たり前姿勢として、いまこの瞬間から未来にチャレンジしてください。次は【思いやり】についてです。これは世界中の人々にも発信したいメッセージです。思いやりは集団生活や人との関わりから育まれるものです。自分と異なった考え方や生活習慣の違いがあるのは当然です。ただし、周囲に対するリスペクトがなければ豊かな社会は望めません。共に生きるために、困った時は遠慮なく近くにいる人に「手伝ってください」とお願いしましょう。助けが必要な人を見つけたらそばにかけより「お手伝いしましょうか」と声をかけてください。こうして、人と人との豊かで細やかな関係性を築き思いやりの信条を育ててください。もう一点は【学ぶこと】についてです。自己実現に向けては、授業を中心とした幅広い、総合的な学びが必要となります。特に、受け身ではなく探究していく学習に期待します。深く思考し疑問を持つことが新たな発見につながります。また、この能動的な学問に対する好奇心こそが人生を楽しくすばらしいものにしていくはずで、本校での様々な学びにて生きる力を身に付け、未来の創り手となることを期待します。以上、3点記憶に留めてください。

終わりになりますが、私の志はすべての生徒のみなさんの自己実現と、それを叶えることのできる【ウェル・ビーイング】な学校づくりです。

それでは本年度みなさんの志、私の志が叶うことを念じ、新年度始まりの式辞とします。

令和5年4月10日
学校長 藤田繁也